

事業所名		多機能型事業所みつばち				支援プログラム		作成日		2024	年	10	月	3	日	
法人（事業所）理念		すべての人に、笑顔と希望を！														
支援方針		・一人一人に寄り添い、それぞれの課題に合ったきめ細かな支援を行う。 ・創造力と創造力を働かせ、「できない」ではなく「どうしたらできるか」を共に考え支援する。 ・ご家族の想いに寄り添いながら支援を行う。 ・他者を認め合い、協働して支援を行う。														
営業時間			10	時		0	分から		16	時		0	分まで	送迎実施の有無	あり	事業所から30分圏内
		支 援 内 容														
本人支援	健康・生活	・毎日バイタルチェックを行い、健康の維持を図る。 ・ＳＴも交えた摂食支援を行い、食べる楽しみや摂食嚥下訓練を実施する。 ・朝の会や活動時間など一日の流れを見通せるような支援を行い、生活リズムを整える。 ・吸引や経管栄養などの医療的ケアを安全に行う。														
	運動・感覚	・お散歩などの屋外活動を行う。 ・リハビリにより運動発達の促しや機能の維持に努める。 ・触覚や聴覚などの感覚入力や活動の中での自発的な動作を促す。 ・音楽に合わせてリズム感を促したり、楽しいと思える活動を取り入れる。														
	認知・行動	・感覚活動などによる視覚、触覚などの感覚を入力。 ・音楽に合わせて楽器を鳴らす、太鼓を叩くなどしながら楽しく体を動かす等の活動の取り入れ。 ・季節感を味わえるような、屋外活動の取り入れ(芋ほり、散歩、水遊び等)。														
	言語 コミュニケーション	・自発的な自己表出を促せるような関りを行う。 ・発声のみでなく、視線や手・口の動きを活用した自己表現を促すような関りを行う。 ・関わりの際は声かけをしながら支援する。														
	人間関係 社会性	・他者とのやり取りができるような活動を取り入れながら、他者を意識できるように声かけを行い、他者を意識できるよう促す。 ・事業所スタッフを通じて、活動の順番を待つ、他者を称賛するなど声かけを行う。 ・地域行事への参加の促しや、様々なイベントの情報の提供を行う。														
家族支援		・日々の生活の中の悩みや不安に傾聴し、必要な情報の提供やアドバイスを行う。 ・きょうだいへの関りやケアについての必要な情報を提供する。 ・きょうだいやご家族の想いに傾聴できる機会を作る。							移行支援		・ライフステージに合わせて、就学や就園先への情報共有。 ・進学等の環境変化に向けての課題の洗い出しから、解決に向けた支援を行う。					
地域支援・地域連携		・他事業所や関係機関との交流や情報交換を行う。 ・連絡協議会への参加や、地域イベントへの参加の促し。							職員の質の向上		・職員間での業務の振り返りや、勉強会の開催。 ・外部研修への参加。 ・キャリアアップに向けた資格取得の支援。					
主な行事等		・季節に合わせた行事やイベント ・制作活動や、音楽活動 ・近隣施設等へのお出かけ														